

じょうしょう

常昇 桜井中学校2年生学年だより

12月号

── 令和6年11月29日 NO.



常に前向きに取り組む

定期テストに向けて、計画的に取り組み頑張った11月だったと思います。自分で考えてしっかり取り組んでいく姿に感心しました。

12月13日に予定されている立志長距離歩行は、スローガン「感謝 さらなる進歩を胸に自分を超えるじょうしょうへ ~目指せ30km 完歩!!限界を超えた先に宝物はある~」にあるように、みんなで協力して進んでいってほしいと思います。これまでに各実行委員が、休み時間に話し合いを重ね、2年生全体が最後まで前向きに歩き切れるような企画を考えています。30km は長く辛いですが、仲間と楽しみながら取り組み、絆が深まる時間になってくれることを願っています。

保護者の皆様、2024年も行事等で多大なるご支援をありがとうございました。また、立志長距離歩行ではたくさんのボランティアの応募ありがとうございました。当日もお手数をお掛けしますが、よろしくお願いいたします。12月の懇談会では、お子さんの学校での頑張りをお伝えしながら、さらなる成長に向けて共に考える時間としたいと考えています。これを機に、ご家庭でもお子さんの一年の姿を振り返っていただき、新年に向け励ましの声をかけていただけたらと思います。

【立志長距離歩行について】

☆12月13日(金)の昼食は、以前に連絡をした通り、生徒が考案した完歩弁当を一括で注文させていただいています。16日(月)の予備日については、各ご家庭でお弁当の準備をお願いいたします。

☆学校支援ボランティアおよび2年生の保護者の方にボランティアをお願いしたところ、40名以上の方にご協力いただけることとなりました。本当にありがとうございます。ボランティアにご協力いただける方は、12月2日(月)の16:00よりボランティア説明会を行わせていただきます。よろしくお願いいたします。

【人権週間が始まります】

12月4日(水)から12月10日(火)の一週間は人権週間です。2年生では、プログラム委員の案で、昨年度同様に偏見なく多くの人と触れ合ったり互いに通じ合う喜びを実感したりすることをねらって「以心伝心ベイマックスタッチ」を行います。また、大谷翔平選手のように、自他にプラスの言葉を使うことで、自他を大切に思う気持ちを育むことを目的に「大谷翔平WEEK」を行います。人権について考えるとともに人権を大切にしたいと思うきっかけになればと考えます。

合唱練習・コンクールの様子













~合唱コンクールを終えて~



A組

「全力」を目標として掲げ練習した合唱コンクールでは、声変わり途中で音域が不安定になり辛いときもあったけど、「気持ちをのせて歌うこと」や「自信をもって口を大きく縦に開けて歌うこと」など、今自分にできることを、諦めずやり切ることができました。

C組

3年生と合唱練習をしたときに、すごく統一感があり、先輩方は他のパートの音を聞きながら歌っていることに気づきました。練習で他のパートの音を聞きながら歌うと声に統一感が出てきました。みんなで協力して、心が一つになった合唱コンクールでした。

E組

学級の中心となって取り組んでいる人や真 剣に歌っている人に負けないよう、自分なり に精一杯頑張りました。自分の力だけではな く、みんなへの合唱への思いや姿勢、努力が 金賞へとつなげてくれました。この金賞は、 E組が成長できた証だと思います。

G組

私はアルトパートで、音を取ることが難しかったけど、先生や同じパートの仲間に支えられて、本番は自信をもって歌うことができました。銅賞で満足するのではなく、合唱コンクールで一つにした思いを、普段の生活に生かし、来年は金賞をとりたいです。

B組

僕は、どの学級の合唱も文化祭の発表もと てもよかったと思いました。他の学級の合唱 は、今までの努力が伝わってくるような迫力 がありました。僕はとても緊張していました が、僕も今までの努力を生かして歌おうと思 ったら、自然と緊張はなくなりました。

D組

賞は取れませんでしたが、中間発表後の伸び率はD組がダントツで1位だったと思います。初めはみんながばらばらの方向を向いていましたが、練習を重ねるごとに学級が一つにまとまっていきました。来年は金賞をとれるよう、頑張りたいです。

F 組

初めて皆と合わせたときは、ソプラノやテノールにつられてしまいましたが、何回も練習をすることで、どんどん合唱がうまくなってうれしかったです。結果的に金賞はとれなかったけど、学級で団結して最高の合唱がつくれたのでよかったです。

